

# インフルエンザにかかったら

## インフルエンザが流行する時期になりました

### 1. 受診のタイミングは？

早めに受診して下さい。

インフルエンザウイルスは増殖のスピードが非常に早く、症状が急激に進行します。

### 2. 発熱後すぐに検査ができますか？

インフルエンザは鼻の奥を綿棒でこすって診断します。

インフルエンザを疑う症状があれば検査をします。

発熱数時間以内は、まだウイルスがそれほど増えていないためにインフルエンザに感染しているのに、「陰性」になる場合があります。

### 3. 検査で陰性と言われましたが、熱が続いています。どうすれば良いですか？

検査結果が陰性でも症状が続く場合にはもう一度受診し、検査を受けるようにしましょう。

抗インフルエンザ薬が有効なのは、発症してから48時間以内に薬を使い始めたときです。

### 4. インフルエンザの治療は？

○抗インフルエンザ薬

(発症後48時間以内に使います)

○解熱剤

(アセトアミノフェンを使います)

### 5. 家庭でできることはありますか？

安静にして、休養をとりましょう。特に睡眠を十分にとりましょう。

水分を十分にとりましょう。

ウイルスは低温、乾燥により増殖しやすいので保温、加湿をしましょう。

### 6. インフルエンザと異常行動との関係は？

インフルエンザ発症後、薬の服用の有無にかかわらず、異常行動が報告されています。

異常行動はインフルエンザによる発熱後24時間以内の比較的早期、

また睡眠中に発現するといわれています。

このため、インフルエンザの診断後少なくとも**2日間**、

保護者は子どもが一人にならないように配慮して下さい。

## OYAKE こどもカルテ こどもの病気について

### 7. 異常行動とはどのような症状ですか？

- 突然立ち上がって部屋から出ようとする。
- 興奮状態となり、部屋を動き回る。
- 意味のわからないことを言う。
- 突然笑い出し、階段を駆け上がろうとする。
- 幻覚が見える。など普段と違うとつひな言動や行動がみられます。

### 8. インフルエンザにかかったらどのくらいの期間外出を控えればよいですか？

一般的に、インフルエンザ発症前日から発症後3～7日間は、鼻やのどからウイルスを排出するといわれています。そのためウイルスを排出している間は、外出を控える必要があります。

学校保健安全法では「発症した後**5日**を経過し、かつ、解熱した後**2日**(幼児にあつては、**3日**)を経過するまでをインフルエンザによる出席停止期間としています。